

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 芸術 科目 書道 I

教科： 芸術 科目： 書道 I 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 1 学年 組～ 7 組
 教科担当者： (1・2組：横山) (3・4組：横山) (5・6組：横山) (7組：横山) (組：) (組：)
 使用教科書： (書 I)

- 教科 書道 I の目標：
- 【知識及び技能】 書の表現方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
 - 【思考力、判断力、表現力等】 書の良さや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい捉えたりすることができるようにする。
 - 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に所の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書道 I の 目標 ・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。 ・書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表現している。	書道 I の 目標 ・書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美しさを味わい捉えたりしている。	書道 I の 目標 ・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	記 時 数	
		漢 仮	漢	仮							
1 学 期	漢字の書 漢字の変遷とさまざまな書体 【知識及び技能】 日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、漢字の書体の変遷、各書体に特有の字形や鑑賞の特徴について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 【表現】 楷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 【鑑賞】 漢字の書体の変遷や、その背景にある歴史や文化に関心をもち、主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	巻頭 書道で学習すること 書写から書道へ 1. はじめに 漢字の変遷とさまざまな書体	○		○						2
	2. 文字の造形を学ぶ【楷書】 【知識及び技能】 【表現】 楷書の古典の書体や書風と用筆・運筆との間わりについて理解している。 【鑑賞】 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との間わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。 【思考・判断・表現】 【鑑賞】 楷書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 【表現】 主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】 主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	2. 文字の造形を学ぶ【楷書】 あなたは、どの楷書が好き？ 唐の四大家に学ぶ楷書の基本 孔子廟堂碑 九成宮醴泉銘 雁塔聖教序 顔氏家廟碑 鑑賞を始めよう 牛欄造像記 巻末折込「龍門二十品」 鄭義下碑 【コラム】「摩崖」の書			○						14
	仮名交じりの書 【知識及び技能】 【表現】 用具・用材の特徴と表現効果との間わり、名筆や現代の書表現と用筆・運筆との間わりについて理解している。 【鑑賞】 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との間わり、漢字仮名交じりの文の成立について理解している。 目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した鑑賞による表現の技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 【表現】 漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫している。 【鑑賞】 創設された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 【表現】 主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】 主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	仮名交じりの書 1. 漢字仮名交じりの書とは 心に響く言葉を書く 2. 創作する 好きな言葉を書こう あなたは、どの書が好き？	○		○						4
2 学 期	2. 文字の造形を学ぶ【行書】 【知識及び技能】 【表現】 行書の古典の書体や書風と用筆・運筆との間わりについて理解している。 【鑑賞】 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との間わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。 【思考・判断・表現】 【表現】 草書・隸書・篆書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 【鑑賞】 行書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 【表現】 主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】 主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	2. 文字の造形を学ぶ【行書】 蘭亭序 蘭亭序とは 受け継がれてきた蘭亭序 巻末折込「蘭亭序」 【コラム】印でわかる古典の真価 争坐位文稿 蜀素帖 風信帖 巻末折込「風信帖」 三筆・三跡の書			○						16
	2. 文字の造形を学ぶ【草書・隸書・篆書】 【知識及び技能】 【表現】 草書・隸書・篆書の古典の書体や書風と用筆・運筆との間わりについて理解している。 【鑑賞】 線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との間わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、各書体に特有の字形や鑑賞の特徴を理解している。 草書・隸書・篆書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 【表現】 草書・隸書・篆書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 【鑑賞】 草書・隸書・篆書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 【表現】 主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】 主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	2. 文字の造形を学ぶ【草書・隸書・篆書】 真草千字文 曹全碑 泰山刻石			○						16

